

1 産業衛生の歴史の中で正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a Hippocrates(ヒポクラテス) … 鉛中毒の症状の記載
- b Pott(ポット卿) … 「働く人々の病気」出版
- c Ramazzini(ラマツィーニ) … 煙突掃除と陰嚢癌の関連
- d 大原孫三郎 … 「女工哀史」執筆
- e 輝峻義等 … 足尾銅山の健康障害を天皇に直訴

2 産業医の資格要件で誤っているのはどれか。1つ選べ。

- a 大学の労働衛生科目担当教授。
- b 1975年以前の医籍登録者。
- c 日本医師会産業医学基礎研究(50単位)修了。
- d 産業医科大学産業医学基本講座修了。
- e 労働コンサルタント試験合格。

3 産業医制度について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a 有害業務で常時800人の労働者使用の職場では1人専任。
- b 常時30人未満の職場では、選任の必要なし。
- c 職務として月1回以上の職場巡視。
- d 別名は衛生管理者。
- e 健康障害の労働者の退職の決定権。

4 許容濃度について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 天井値は一日の平均値を表す。
- b 夜勤労働がある場合、昼間帯と異なる濃度である。
- c 幼児や高齢者の曝露を考慮してある。
- d 混合物質の場合、単純な相加毒性以上に強い毒性になる可能性がある。
- e 米国の TLV-STEL は時間荷重平均である。

5 金属取扱作業従事者の検査項目について正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a 鉛 … 赤血球コプロポルフィリン
- b カドミウム … 尿中総三塩化物
- c アルキル水銀 … 毛髪中水銀
- d ヒ素 … 尿中₂マイクログロブリン
- e ベリリウム … 上腕運動神経伝導速度

6 職場の健康診断について正しいのはどれか。2つ選べ。

- a じん肺健康管理は労働安全衛生法で規定
- b 特殊健康診断有所見率(H14):約6%
- c 定期健康診断有所見率(H14)総数:約75%
- d 定期健康診断血中脂質検査 有所見率(H14):約60%
- e 定期健康診断血中脂質検査 有所見率(H14):第1位

7 労働安全衛生規則で定められている一般健康診断として誤ったものはどれか。2つ選べ。

- a 雇入れ時の健康診断。
- b 海外派遣労働者の健康診断。
- c 結核健康診断
- d 給食従業員の検尿
- e 電離放射線取扱作業者の配置換時健康診断

8 産業衛生管理について正しい組合せはどれか。1つ選べ。

- a 作業管理推計票 … MONICA Extended Karasek 尺度
- b OSHMS … リスクアセスメント
- c 作業環境測定法 … 災害による補償を決定
- d 職場巡視 … 産業保健センターによるサービス
- e 中小企業 … 高産業医選任率

9 作業関連疾患について正しいのはどれか。1つ選べ。

- a ILOの総会で提唱。
- b 殆どは職業性因子のみに起因。
- c ストレス関連疾患は含まない。
- d 対策の一番はTHP。
- e 一般人口では見られない特有の疾患を指す。

10 労働者の健康を護ることについて正しいのはどれか。1つ選べ。

- a 産業医の職務は、労働者生活習慣病の治療である。
- b 酸化型LDLコレステロールが高血圧予防に働く。
- c 最近の過労死の減少は、THPの効果と捉える。
- d 所轄省庁は「環境省」である。
- e 労働基準法で年少者や女性の労働条件が保護されている。